

2025年度 研修一覽

発行日 2025年2月26日

公益社団法人神奈川県看護協会

神奈川県看護協会の理念『三つの精神』

神奈川県看護協会は、
看護の資格を有する者が任意に加入し、
看護の場における量的、質的な環境づくりを支援する
看護職能団体であるとともに、
公衆衛生の向上と県民の健康保持、
増進に寄与することを目的として活動する
公益社団法人です。

じりっ
自律
Autonomy

じょうねつ
情熱
Passion

いのち
生命
Life

生命

誕生から終焉まで、尊厳を守り、
真摯に命と向き合う精神

自律

自己の規範を確立し、
誠実に行動する精神

情熱

何事も熱意をもって取り組み、
成し遂げようとする精神

神奈川県看護協会 教育・研修の指針

神奈川県看護協会は変化する保健・医療・福祉のニーズに柔軟に対応し、質の高い看護サービスを提供するために看護職者のキャリア開発や自律、一貫した生涯学習の支援をめざします。

研修一覽の 構成

研修企画の基本的な考え方として、神奈川県看護協会の理念、教育・研修の指針を核としています。また、2023年6月に日本看護協会（以下 JNA）が策定した「看護職の生涯学習ガイドライン」に基づき、生涯学習の支援に取り組みます。本ガイドラインでは、これまで活用されていた「看護師のクリニカルラダー（JNA ラダー）」の4つの能力（ニーズをとらえる力、ケアする力、協働する力、意思決定を支える力）を拡張した新たな「看護実践能力」が策定されました。拡張された能力として【専門的・倫理的・法的な実践能力】【臨床実践能力】【リーダーシップとマネジメント能力】【専門性の開発能力】があります。また、習熟段階（ラダー）には“新人”が設置されました。学びを進めるときには、いまの自分の看護実践能力がどの段階にあるのかを客観的に評価して、次の段階に向けて学ぶことが効果的です。看護職として活躍するために必要な能力や学びの内容、習熟段階を確認し、ぜひ、当協会の研修事業を生涯学習にお役立てください。



就業の有無を問わず、
看護職一人ひとりの
「まなび」をサポート
発行：日本看護協会

看護実践能力を詳しく知りたい方は、こちらをご参照ください
生涯学習支援 | 看護職の皆さまへ | 公益社団法人日本看護協会 (nurse.or.jp)



看護実践能力			看護実践能力習熟段階				
能力	能力の構成要素	能力および構成要素の定義	新人	I	II	III	IV
専門的・倫理的・法的な実践能力	自らの判断や行動に責任を持ち、倫理的・法的規範に基づき看護を実践する能力。		倫理的・法的規範に基づき実践する				
	アカウントビリティ ^{*1} （責務に基づく実践）	看護師としての責務と職業倫理に基づき、自らの判断や行為、行ったことの結果に責任を負い、自身の役割や能力に応じた看護実践を行う。	必要に応じ助言を得て実践する	標準的な実践を自立して行う	個別の状況に応じた判断と実践を行う	倫理的・法的判断に基づき認識した課題や潜在的リスクの解決に向け行動し、規範からの逸脱に気づき表明する	より複雑な状況において倫理的・法的判断に基づき行動し、倫理的かつ法律を遵守した実践のための体制整備に組織や分野を超えて参画する
	倫理実践	看護師として倫理的に意思決定、行動し、人々の生命や権利、多様性、プライバシー等を尊重し看護実践を行う。					
	法的実践	看護師として法令遵守が定められている行動は何かを認識し、法令やガイドライン、所属組織等の規範に基づき看護実践を行う。					
臨床実践能力	個別性に応じた適切な看護を実践し、状況に応じて判断し行動する能力。		基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別の看護を実践する	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
	ニーズをとらえる力	体系的な情報収集とアセスメント（整理・分析・解釈・統合）を行い、看護問題の優先順位を判断し、記録共有する。					
	ケアする力	ケアの受け手とのパートナーシップ ^{*2} のもと、それぞれの状況に合わせた看護計画を立案・実施・評価し、実施した看護への対応を行う。					
	意思決定を支える力	ケアの受け手や関係者との信頼関係と対話、正確かつ一貫した情報提供のもと、ケアの受け手がその人らしく生きるための意思決定を支援する。					
	協働する力	ケアの受け手や保健・医療・福祉および生活に関わる職種・組織と相互理解し、知識・技術を活かし合いながら、情報共有や相談・提案等の連携を図り看護を実践する。					
リーダーシップとマネジメント能力	組織の一員として看護・医療の提供を効率的・効果的に行うために、状況や役割に応じたリーダーシップを発揮しマネジメントを行う能力。		基本的な業務手順に従い、必要に応じ助言を得て実践する	業務手順や組織における標準的な計画に基づき自立して実践する	個別的かつ一時的な状況における判断と実践を行う	組織における安全かつ効率的・安定的な実践のための体制整備に主体的に参画し、同僚を支援する	安全で効率的・安定的な実践を常に提供できるように、組織や職種を超えた調整や教育に主体的に参画する
	業務の委譲/移譲と管理監督	法的権限や役割等に応じて、看護チーム（看護師・准看護師・看護補助者）における業務委譲および他職種への業務移譲と、業務遂行の管理・監督を適切に行う。					
	安全な環境の整備	安全な看護・医療提供環境の維持・実現のため、リスクの評価や適切なマネジメント方法の検討を行い、医療安全、感染予防、災害対応等を行う。					
	組織の一員としての役割発揮	組織（チーム等）の中で、業務改善やチームワーク向上のために行動し、担う業務の優先度を考え、時間等の適切な管理のもと実施する。					
専門性の開発能力	看護師としての資質・能力を向上し、適切かつ質の高い看護実践を通じて、看護の価値を人々に社会に提供し貢献する能力。		専門職としての自身の質の向上を図る	自身の質の向上を継続するとともに、組織の看護の質向上や組織の新人・学生の指導に関わる	幅広い視野と予測に基づき自身と組織の質を更に向上するとともに看護の専門職組織の活動に関わる	未来を志向し、看護の専門職として、組織や看護・医療を超えて社会の変革・創造や人材の能力開発に貢献する	
	看護の専門性の強化と社会貢献	看護の専門職として、制度・政策の提言や看護学の発展等の看護の効率・効果を高める活動に、専門組織を通じて関わり社会に貢献する。					
	看護実践の質の改善	看護の成果を可視化、分析することで、自身や組織の看護の改善プロセスに関わるとともに、同僚や学生の学習支援・指導に関わる。					
	生涯学習	自身の能力の開発・維持・向上に責任を持ち、生涯にわたり自己研鑽を行い、他の看護師や保健・医療・福祉に関わる多様な人々と共に学び合う。					
	自身のウェルビーイング ^{*3} の向上	適切で質の高い看護を実践するため、看護師自身のウェルビーイングを向上する。					

※ 1…英語表現での「Accountability（アカウントビリティ）」のニュアンスに含まれる「生じた結果とその理由への責任」という広い意味を示すために、日本語訳として多く用いられる「説明責任」ではなく「アカウントビリティに基づく実践」と表記した。
※ 2…「看護職の倫理綱領」では、保健・医療・福祉におけるパートナーシップは、看護職と対象となる人々が、よりよい健康や生活の実現に向かって対等な立場で協力し合う関係のことを示している。
※ 3…「看護職の倫理綱領」においては、1948年に世界保健機関（WHO）が公表した「世界保健機関憲章」の記述を参考に、ウェルビーイングを身体的、精神的、社会的に良好な状態であることと意識し、使用している。

【看護実践能力に関する研修】

時間 6時間=1日

能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	時間	開催月	備考	
法的な実践能力	1	Ⅲ～Ⅳ	身体的拘束最小化への取り組み ～尊厳と安全のはざままで～	①身体的拘束がもたらす弊害について理解できる ②身体的拘束をしない看護を知る	倫理実践	オンライン	76	1日	9～10月	◇	
	臨床実践能力	2	新人～Ⅰ	見て、聴いて、触れて学ぶ！ 実践力を高めるフィジカルアセスメント	①患者の状態を捉えるための五感を使ったフィジカルイグザミネーションを再確認する ②看護実践につなげるために必要な観察方法とアセスメント、報告について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	6～8月	◇
		3	新人～Ⅳ	実践シリーズ 検査データ編 ～今さら聞けない血液データ・画像の見方～	①血液データ、画像所見の基本的な見方が分かる ②血液データ、画像所見を含めた各検査結果から患者状態が考えられる	ニーズをとらえる力	ハイブリッド	76	3時間	9～10月	◇
		4	新人～Ⅳ	実践シリーズ 心電図編 ～今さら聞けない心電図 見方・読み方・考え方～	心電図のメカニズムを理解し、基本的なモニター心電図の変化や異常時の対応がわかる	ニーズをとらえる力 ケアする力	ハイブリッド	76	1日	11～12月	◇
		5	Ⅰ～Ⅱ	事例から学ぶ褥瘡のリスク評価とケアの実際	褥瘡の評価および看護の実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 協働する力	集合	76	1日	6～8月	◇
		6	Ⅰ～Ⅱ	トラブルを防ぐストーマケア～漏れない！取れない！ 困らない！～	①ストーマに関する基本的知識と適切な器具選択およびケアを理解する ②ストーマ周囲皮膚のスキンケアと起こりやすいトラブル発生時の対処を学ぶ ③ストーマケア獲得に向けた患者、家族への援助と退院指導および社会福祉制度の知識と活用について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	9～10月	◇
		7	Ⅰ～Ⅱ	「食べる」を支える ～摂食嚥下障害看護のエキスパートから学ぶ 誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア～	①摂食嚥下のプロセスおよび摂食嚥下障害を引き起こす原因・症状を理解する ②誤嚥性肺炎のリスクを減らす口腔ケアと食事介助法を理解する	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	11～12月	◇
		8	Ⅰ～Ⅱ	実践に活かす糖尿病の最新知識 ～糖尿病患者のセルフケア支援～	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な知識を学び、具体的な支援について考える	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	76	1日	2026.1～2月	◇
		9	Ⅰ～Ⅱ	知っておきたい！訪問看護師のための基礎知識 ～精神疾患の症状特性と看護～	精神科訪問看護に必要な精神疾患、症状・特性等を理解し、関係性を構築する関わりについて学ぶ	ケアする力	ハイブリッド	76	3時間	12月	
		10	Ⅰ～Ⅲ	看護実践が見える看護記録を目指して ～形式監査・質監査～	①看護記録の基本（目的、看護記録の位置づけ、記載時の適切な表現や注意点、看護実践が見える看護記録についてなど）を理解する ②医療・看護の動向に応じた記録のポイントを理解する ③自部署の指導に活かすための監査内容および方法を理解する	ケアする力	集合	76	1日	6～8月	◇
11		Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本 ACLS 協会 共催研修》 AHA PEARS プロバイダーコース ～小児 / 乳児病態評価～	看護職員が、乳児、小児の緊急事態に対する救命処置、特に病態の評価を中心として、重篤な病態に陥らせないよう体系的アプローチ法に従って患者急変時の初期評価方法を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	20	1日	8月		
12		Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本 ACLS 協会 共催研修》 ハートコード BLS コース ～一次救命処置～①②③④ (①②③④は同一内容です)	心肺停止状態の人を救命救急するために必要な成人・小児・乳児の一次救命処置、気道異物の除去、AEDの使用にかかる知識と技術を習得する ※オンデマンド2時間程度	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンデマンド/ 集合	21	3時間 程度	①②6～8月 ③④11～12月		
13		Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本 ACLS 協会 共催研修》 AHA BLS プロバイダーコース ～一次救命処置～	心肺停止状態の人を救命救急するために必要な成人・小児・乳児の一次救命処置、気道異物の除去、AEDの使用にかかる知識と技術を習得する	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	21	1日	調整中		
14		Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本 ACLS 協会 共催研修》 ACLS プロバイダーコース ～二次救命処置～	看護職員が心停止のみにとどまらず、重症不整脈、急性冠症候群、脳卒中の初期治療等の二次救命処置を学ぶ。また、効果的なチームワークのための知識・技術を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	18	2日	調整中		
15		Ⅰ～Ⅳ	《NPO法人日本 ACLS 協会 共催研修》 ハートコード ACLS コース ～二次救命処置～	(上記と同様) ※オンデマンド4時間程度	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンデマンド/ 集合	18	1日	2026.1～2月		
16		Ⅱ	在宅療養者へのケアⅠ ～高齢者の肌状態のアセスメントとスキンケア～	在宅療養でみる高齢者の皮膚状態に応じたスキンケアが提供できるよう皮膚の特性を理解し、適切なスキンケア方法を学ぶ	ケアする力	ハイブリッド	76	3時間	9月		
17		Ⅱ	在宅療養者へのケアⅡ ～フットケアに自信をつけよう～①② ※爪切り演習あり (①②は同一内容です)	①訪問看護におけるフットケアの意義を理解し、生活支援に役立てる ②在宅療養でみる足や爪のトラブルを知り、適切な足環境を整えることや実際の爪切りの方法を学ぶ	ケアする力	集合	64	3時間	①7月 ②9月		
18		Ⅱ～Ⅲ	在宅療養者へのケアⅢ ～がん終末期へのアプローチ～	がん終末期にある在宅療養者を全人的に捉えるアプローチや、在宅で共に過ごす家族への支援について学ぶ	ケアする力 意思決定を支える力	ハイブリッド	76	3時間	9月		
19		Ⅱ～Ⅲ	在宅療養者へのケアⅣ ～フレイル予防のための栄養管理～	在宅療養者のフレイル予防のための栄養状態をアセスメントし、その方に応じたケアを学ぶ	ケアする力	ハイブリッド	76	3時間	7月		
20		Ⅱ～Ⅲ	超高齢社会に挑む！ 看護師のためのフレイル予防とリスク評価	フレイルについて学び、治療や療養によってフレイルのリスクが高まることを理解し、対応を考える	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	76	1日	6～8月		
21		Ⅱ～Ⅲ	急変の前兆を見逃さない！リーダナーナースのための フィジカルアセスメント ～臨床推論を活用して～	①急変の前兆を見逃さないフィジカルアセスメント技術と臨床推論の活用方法を学ぶ ②急変の兆候を医療チームに伝達するための I-SBARC を習得する	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	11～12月	◇	
22		Ⅱ～Ⅲ	《JNA 収録 DVD 研修》認知症高齢者の看護実践 に必要な知識①② * 認知症ケア加算対応研修 (①②は同一内容です)	①認知症高齢者における国の施策や医療の現状を理解することができる ②入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる ※オンデマンド7時間	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	オンデマンド/ 集合	76	4時間	①6～8月 ②9～10月	◇	
23		Ⅱ～Ⅲ	高齢者の人生最終段階における意思決定支援 ～患者・家族の ACP ～	①高齢者の身体的、精神的、社会的特徴と現状・課題を理解する ②人生の最終段階を迎えた高齢の本人とその家族における ACP について理解する ③多職種で支援する連携の在り方を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	集合	76	1日	9～10月	◇	
24		Ⅱ～Ⅲ	高齢者支援と認知症患者の看護 * 「認知症ケア加算」対応研修	①認知症の最新の知識やケアについて学ぶ ②高齢者の自立支援に向けて高齢者の特性を理解する ③高齢者の倫理的課題と意思決定支援について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力	集合	76	2日	11～12月	◇	
25		Ⅱ～Ⅲ	精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	算定要件を満たす、精神科訪問看護に関する基本的知識・技術を習得する	ケアする力	ハイブリッド	76	3日	5～7月		
26		Ⅱ～Ⅲ	訪問看護師のための判断力トレーニング	①事例を通してアセスメントに至るまでのプロセスを理解し、自己の状況判断の傾向について再確認する ②訪問看護場面における判断力を磨き、今後の看護実践に役立てる	ニーズをとらえる力	ハイブリッド	76	3時間	8月		
27		Ⅱ～Ⅲ	訪問看護の緊急対応 ～臨床推論を活かした普段からの備え～	①訪問看護を利用する療養者・家族へ、安心・安全な看護を提供するための臨床推論を学ぶ ②緊急訪問場面における臨床推論の活かし方、トリアージについて理解し、今後の看護実践に役立てる	ニーズをとらえる力	オンライン	76	3時間	8月		
28		Ⅲ	ドラマ「コウノドリ」から知る NICU ～重症心身障害児の理解～	NICU（新生児集中治療室）での治療、ケアをうける子どもたちや家族、関わるスタッフの姿をとおして、「生きるを支える医療・看護」を学ぶ	ケアする力	集合	76	3時間	9月		
29		Ⅲ	糖尿病患者のフットケア	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な看護の知識を学び、具体的な支援について考える ③糖尿病足病変の理解を深め、糖尿病患者への指導・フットケアの実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	3日	2026.1～2月	◇	
30		Ⅲ～Ⅳ	事例を通してスキルを磨く！精神科訪問看護	①難事例をとおして、複雑な状況における対応や関わりについて学ぶ ②地域のリソースを知り、ネットワークを築ける機会とする	ケアする力	ハイブリッド	76	3時間	12月		



能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	時間	開催月	備考
リーダーシップとマネジメント能力	31	新人～Ⅳ	対話型 AI と共に進化する看護 ～対話型 AI を看護業務に活かす～	対話型 AI の概要を知り、活用のヒントを得る	組織の一員としての役割発揮	ハイブリッド	76	3時間	9～10月	◇
	32	Ⅱ～Ⅲ	感染リンクナースのための感染管理	①リンクナースの役割を理解し、活動するために必要な知識について学ぶ ②部署の感染予防対策に関する課題の明確化や対応方法について学ぶ	安全な環境の整備	集合	76	2日	6～8月	◇
	33	Ⅱ～Ⅲ	チーム運営に必要なリーダーシップ	チームリーダーとして必要なスキルを学び、自己の課題と今後の取り組みを明確にする	組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	9～10月	◇
	34	Ⅱ～Ⅳ	チーム力で築く安全文化 ～インシデント分析から取り組みまで～	①安全な組織文化をつくるためのリーダー役割を理解する ②インシデントを繰り返さないための分析方法を理解する ③分析結果から自施設での取り組みの示唆を得る ④暴言・暴力・ハラスメントへの対応と防止策を学ぶ	安全な環境の整備	集合	76	2日	9～10月	◇
	35	Ⅱ～Ⅳ	災害対応力向上研修 ～災害に強い組織づくり～ ①② (①②は同一内容です)	災害時の防災・減災の取り組みを学び自施設の危機管理体制を強化する	安全な環境の整備	集合	60	1日	①6月 ②2026.1月	
	36	Ⅲ～Ⅳ	看護管理者必見！組織マネジメントと問題解決のプロセス	①看護師長としての看護管理を実践するために必要な組織マネジメントについて理解する ②問題解決のプロセスに基づき課題を論理的に解決する方法がわかる	組織の一員としての役割発揮	集合	56	1日	6月	
	37	Ⅲ～Ⅳ	主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識	主任としての看護管理を実践するために必要なマネジメントについて理解する	組織の一員としての役割発揮	集合	76	2日	6月	
	38	Ⅲ～Ⅳ	医療安全管理者養成研修①② ※「医療安全対策加算」対応研修 (①②は同一内容です)	医療安全管理者として、安全な医療・看護を提供するために必要な知識・技術・態度を学ぶ ※オンデマンド35時間	安全な環境の整備	オンデマンド/集合	55	8時間	①②12～2026.2月	
	39	Ⅳ	《JNA 収録研修》看護補助者の活用推進のための看護管理者研修①② (①②は同一内容です)	①看護補助者との協働において看護職と看護補助者の役割と責任が理解できる ②効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる ③看護補助者の確保の方策と労働環境整備の方策が理解できる ④看護職及び看護補助者の教育体制の整備の方策が理解できる ※オンデマンド3時間	業務の委譲 / 移譲と管理監督	オンデマンド/オンライン	76	3時間	①6～8月 ②2026.1～2月	
	40	Ⅳ	看護管理者が「適時調査」にむけて準備しておくべきこと	①「適時調査」の目的と意義を理解する ②「適時調査」で指摘されやすいポイントとその対策を考える	業務の委譲 / 移譲と管理監督	オンライン	76	3時間	8月	
41	Ⅳ	明日から使える看護管理者の問題解決術 ～問題とは何かを知らなければ解決できない～	論理的思考に基づいた問題解決の7ステップを理解し、自施設での活用について考える	組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	10月		

専門性の開発能力	42	新人	がんばれ！新人ナース！！	①看護職として自分らしく働き、学び続けるためのヒントを得る ②看護協会の活動を知る	自身のウェルビーイングの向上	集合	600	3時間	5月	
	43	新人～Ⅳ	プロから学ぶ自分磨き！ ～患者ケアに活かすヘアケア&魅力アップの目元・肌ケア～	①自分に自信を持つためのヘアケア、眉ケア、フェイスシェービング技術を習得する ②患者ケアに役立つヘアケアのヒントと健やかな肌を保つための基本的な方法を学ぶ	自身のウェルビーイングの向上	集合	40	3時間	6～8月	◇
	44	新人～Ⅳ	やってみよう！看護研究 ～現場で取り組むはじめての一步～	①看護研究に必要な基本的知識を学ぶ ②看護研究における倫理的配慮とは何か、研究に必要な倫理の手続きがわかる ③量的研究・質的研究の特色を理解し、研究デザインを考える ④研究計画立案に必要な研究計画書作成時のポイントを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	◇
	45	Ⅰ～Ⅳ	看護研究推進支援事業	看護研究に取り組む上で、指導を希望する看護職に対し講師を紹介することにより、研究活動を推進・支援する。また、神奈川看護学会への参加を促し、学会の活発な運営に寄与する	看護実践の質の改善	-	5グループ		6～2026.2月	
	46	Ⅱ	実地指導者研修Ⅰ～はじめての新人教育～	①実地指導者としての役割を理解する ②「教える」こと、「学ぶ」ことの意味を理解する ③新人看護職員への教育的な関わりを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	◇
	47	Ⅱ	災害支援ナース養成研修①② ※災害・感染症に係る看護職員等確保事業 (①②は同一内容です)	①災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する ②派遣の概要を理解し、研修修了者として地元の派遣時に対応できる技能を習得する ※オンデマンド20時間	看護の専門性の強化と社会貢献	オンデマンド/集合	-	2日	①②10～12月	
	48	Ⅱ～Ⅲ	実地指導者研修Ⅱ ～新人の多様性に合わせた教育アプローチと支援の実践～	①実地指導者としての自己の強みを発見し、効果的な新人指導方法を学ぶ ②新人指導に関する悩みや課題を共有し、解決に向けた実践的なアプローチを考える	看護実践の質の改善	集合	76	1日	9～10月	◇
	49	Ⅱ～Ⅳ	チーム力を高めるファシリテーションスキル ～チーム力を発揮するためのコツ～	①ファシリテーションの目的と役割を理解する ②ファシリテーションに必要な知識と5つのスキルを理解する ③ファシリテーションにおける自己の傾向を知り、現場での実践に活かす	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	◇
	50	Ⅲ～Ⅳ	教育担当者研修 ～人材育成におけるジレンマ 対応困難な職員への支援～	①発達障害、適応障害について学び、対応困難な職員の特徴を知る ②対応困難な職員への対応方法と配慮すべき点を知る ③対応困難な職員が、部署の中で十分に能力を発揮できるための支援について考える	看護実践の質の改善 自身のウェルビーイングの向上	集合	76	1日	6～8月	◇
	51	Ⅲ～Ⅳ	生涯学習ガイドラインを活用した人材育成 ～JNA ラダーから生涯学習ガイドラインへの移行～	①生涯学習ガイドラインについて理解する ②生涯学習ガイドラインの活用を実際を学ぶ	看護実践の質の改善 生涯学習	オンライン	76	3時間	9～10月	◇

【保健師職能委員会研修】

-	52	-	保健師職能集会・講演会 保健師の専門性について改めて考える	保健師の専門性について改めて考える機会とする	-	オンライン	100	3時間	7月	
	53	-	支援に活かすブリーフセラピー	ブリーフセラピーを学び、対人関係スキルを再確認する	-	オンライン	80	3時間	11月	
	54	-	地域・職域連携による働く人への健康支援を考える	「どのような支援や仕組み、人材育成があれば、地域で働く人の健康を支えていけるのか」活動事例や、産業保健師の活動状況、地域・職域連携に関する県の方向性や現状についてパネリストの発表から討議し考えを深める	-	ハイブリッド	100	3時間	2026.1月	

【助産師職能委員会研修】

-	55	-	助産師職能集会・講演会 「周産期のメンタルヘルス」	周産期におけるメンタルヘルスの問題を事例を通して学ぶ（CLoCMiP®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の選択研修です）	-	集合	60	3時間	9月	
	56	-	臨床病態生理学	妊娠高血圧症候群、前置胎盤、羊水過少、羊水過多について学ぶ（CLoCMiP®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の必須研修です）	-	集合	60	3時間	7月	
	57	-	新生児の頭蓋骨形成	頭蓋変形、向き癖について学び治療介入の時期やケアについて学ぶ	-	集合	60	3時間	10月	
	58	-	産科管理者	日本における周産期の現状を学び産科病棟の管理に活かす	-	集合	60	3時間	11月	
	59	-	プレコンセプションケア実施報告	プレコンセプションケア実施の報告	-	集合	40	3時間	12月	
	60	-	シンポジウム	神奈川県内の助産師と共に産後ケアの必要性について学ぶ	-	集合	80	3時間	2026.1月	

【看護師職能委員会Ⅰ研修】

時間 6時間=1日

能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	時間	開催月	備考
-	61	-	看護師職能Ⅰ集会・講演会 看護職の役割 意思決定支援	看護のあらゆる場面でされる意思決定を支援する看護師の役割について学ぶ	-	ハイブリッド	150	2時間	7月	
-	62	-	ナッジを活用した看護現場をよくする仕掛け第3弾 ナッジの設計をしよう	ナッジ研修の第3弾として、ナッジを設計する方法を具体的に学ぶ	-	集合	50	2時間	10月	
-	63	-	認知症患者を理解しよう リスクを察知して身体拘束しない対応ができる看護師になろう	身体的拘束最小化に向けて、認知症や高齢者の特徴について理解し、患者の危険行動を察知できる予測の看護を学ぶ	-	ハイブリッド	150	2時間	2026.1月	

【看護師職能委員会Ⅱ研修】

-	64	-	看護師職能Ⅱ集会・講演会 「認知症の方の行動心理症状へのケアと対応」 専門・認定看護師の立場から	専門・認定看護師から見た行動心理症状に関する対応と心のケアについて学ぶ	-	ハイブリッド	60	2.5時間	7月	
-	65	-	これからの多様なキャリアを考える	多様な場所で働く看護師の話聞き、これからのキャリアに活かす	-	ハイブリッド	60	2時間	10月	
-	66	-	認知症看護を語ろう Part2	日々の認知症看護を振り返り、明日への実践に活かす	-	集合	80	2時間	2026.2月	

【社会経済福祉委員会研修】

-	67	-	ヘルシーワークプレイスを目指してⅠ	2040年等を見据え看護の未来を語る	-	ハイブリッド	80	2時間	6月	
-	68	-	ヘルシーワークプレイスを目指してⅡ	2040年等を見据え看護の未来を語る	-	ハイブリッド	80	2時間	11月	

【認定教育課程】

-	69	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する	-	集合	80	26日程度	5～8月	
-	70	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する	-	集合	45	34日程度	10～2026.2月	
-	71	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベルフォローアップ研修	統合演習で明らかになった看護管理課題や改善策を自部署で展開し、看護管理実践能力の向上をめざす	-	集合	80	4時間	2026.3月	
-	72	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベルフォローアップ研修	認定看護管理者教育課程セカンドレベルでの学びを深め、看護管理実践上の能力向上をめざす	-	集合	45	1日	9月	
-	73	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベル(公開講座)	レポート作成に必要な知識を理解し、その技術を学ぶ	-	オンライン	20	3時間	5月	
-	74	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベル(公開講座)	組織マネジメントの実際(組織変革、組織の意思決定)について学ぶ	-	集合	10	1日	10月	

【長期研修・その他】

-	75	-	訪問看護入門研修①② ※訪問看護ステーションへの実習あり (①②は同一内容です)	訪問看護の場における生活支援の実際及び基本的看護技術を学ぶ	-	集合	30	2日	①8月 ②2026.1月	
-	76	-	訪問看護養成講習会 ※訪問看護ステーションへの実習あり	訪問看護に必要な基本的知識・技術を習得する ※オンデマンド35時間	-	オンデマンド/集合	30	12日	5～11月	
-	77	-	地域連携のための相互研修会 ※訪問看護ステーション、病院、介護保険施設への実習あり	①地域包括ケアシステムにおける各施設(医療機関、訪問看護ステーション、介護保険施設等)の位置づけ、役割、機能を理解する ②利用者の暮らしや生活状況を把握するためのアセスメントの視点や社会資源、ケアサービス等を学び、今後の生活支援をイメージすることができる	-	集合	50	3日	9月	
-	78	-	中小規模施設に勤務する看護管理者研修	看護管理者として必要な知識を習得し、自己の役割を再考することで現場の問題解決に役立てる	-	集合	20	6日	6～12月	
-	79	-	准看護師のためのスキルアップ研修	准看護師を対象に安全に配慮した看護が提供できるように、基礎的な知識・技術の習得を図る	-	集合	20	1日	11～12月	
-	80	-	第27回神奈川看護学会	①実践に根ざした看護研究への支援を行う ②県内の看護職員の相互啓発の場を提供し、看護の質向上を図り、県民の健康の保持・増進に貢献する	-	神奈川県総合医療会館 ※詳細は神奈川看護協会ホームページ				
-	81	-	施設オープンセミナー	施設内研修を公開し受講条件等を案内することで、看護職の研修受講の機会を増やし看護の質の向上を図る	-	開催施設の規定に準ずる				

【トピックス研修】

-	82	-	看護補助者標準研修 看護補助体制充実加算該当パッケージ	直接患者ケアを担当する看護補助者が必要な知識と技術を習得できる ※オンデマンド10時間程度	-	オンデマンド/集合(自施設)	20	2時間	7～8月	
---	----	---	--------------------------------	--	---	----------------	----	-----	------	--

【ナースセンター研修】

-	83	-	就職着自己学習会 採血の技術①②③④⑤⑥ (①～⑥は同一内容です)	採血の技術を学習することでキャリア継続を目指す	-	集合	10	2時間	①②③④⑤⑥ 5～9月	
-	84	-	復職支援研修①②③④ (①～④は異なる内容を企画しています)	最近の医療・看護の知識や技術を学び、復職への足掛かりとなる	-	集合	50	2.5時間	①②③④ 9～2026.1月	
-	85	-	横浜市看護職員復職後研修①②③ (①～③は異なる内容を企画しています)	横浜市内の復職後1～2年以内の看護職が自信を持ち定着できる	-	集合	10	2時間 45分	①②③ 9～12月	

*備考欄に◇マークのある研修は、神奈川看護協会 教育研修委員会にて企画した研修です。

*お申し込みの際は、受講条件等をご確認ください。

*掲載している研修の内容は、変更になる場合があります。各研修の詳細を神奈川看護協会「研修申込サイト」にてご確認の上、お申込みください。

*開催方法の「ハイブリッド」は、研修室に集合して受講またはオンラインでの受講のいずれかを選択することができます。

研修受講料

(税込)

時間	会員	非会員
1日	5～6時間程度 4,400	13,200円
半日	2～3時間程度 2,200	6,600円

*研修によって、日数・時間設定・受講料が異なる場合があります



神奈川看護協会研修申込サイト
https://kana-kango.manaable.com/



SNS はじめています FOLLOW ME!

最新の研修情報やお得な情報をお届けしています。お友達登録をして、神奈川看護協会のサービスを有効活用してください。



研修情報やお知らせを随時、公開しています。写真や動画で研修の雰囲気を覗いてみませんか?